



## 2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月13日

上場会社名 ハビックス株式会社  
コード番号 3895 URL <https://www.havix.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉村 和彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 伊神 清隆

TEL 058-296-3911

定時株主総会開催予定日 2024年6月21日 配当支払開始予定日

2024年6月24日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

( %表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	13,204	9.3	755		882		674	
2023年3月期	12,084	10.9	92		25		52	

(注) 包括利益 2024年3月期 695百万円 ( %) 2023年3月期 53百万円 ( %)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	86.89		10.5	6.9	5.7
2023年3月期	6.74		0.9	0.2	0.8

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	13,095	6,731	51.4	865.37
2023年3月期	12,604	6,114	48.5	790.12

(参考) 自己資本 2024年3月期 6,731百万円 2023年3月期 6,114百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,645	12	716	1,908
2023年3月期	446	140	77	990

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		12.00	12.00	92	178.0	1.5
2024年3月期		0.00		16.00	16.00	124	18.4	1.9
2025年3月期(予想)		0.00		16.00	16.00		35.5	

2023年3月期配当金の内訳 普通配当12円00銭

2024年3月期配当金の内訳 普通配当16円00銭

2025年3月期(予想)配当金の内訳 普通配当16円00銭

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

( %表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,500	2.2	550	27.2	500	43.3	350	48.1	45.06

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	8,175,280 株	2023年3月期	8,175,280 株
期末自己株式数	2024年3月期	396,375 株	2023年3月期	435,990 株
期中平均株式数	2024年3月期	7,766,891 株	2023年3月期	7,726,850 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	12,598	9.3	651		829		656	
2023年3月期	11,531	11.2	194		100		9	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	84.51	
2023年3月期	1.22	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	12,891	6,700	52.0	861.41
2023年3月期	12,412	6,089	49.1	786.83

(参考) 自己資本 2024年3月期 6,700百万円 2023年3月期 6,089百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	13
4. その他 .....	13
役員の異動 .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したことで、社会・経済活動が回復を遂げ企業業績も好調に推移し、訪日外国人の増加によるインバウンド需要も膨らみ、経済活動の正常化が進む一方、円安水準での為替推移、原燃料価格の高止まり、不安定な国際情勢等により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが主に製品を提供する外食産業市場につきましては、インバウンド需要の増加等により、回復基調で推移したものの、物価上昇やエネルギー価格の高騰等により予断を許さない状況が続いております。また、衛生材料市場におきましても、国内出生率の低下、日本製の紙おむつの需要減少等により、同様な状況が続いております。

主要原材料であるパルプや燃料・化学系の資材につきましても、持続的な円安の影響等により、調達価格が高止まりを続けております。

このような社会情勢を踏まえ、当社はコーポレートメッセージである「“キレイ”をつくろう」を制定するとともに、カーボンニュートラルや環境に配慮した、持続可能な社会への貢献の一環として「再生可能エネルギー」の導入を開始するなど、「長期経営ビジョン2030」にもとづき全社一丸となって事業活動に取り組んでまいりました。また、営業活動を積極的に展開し販売数量を確保するとともに、原材料等の上昇に見合った販売価格の修正、全拠点における品質改善・生産性向上・コスト削減等の抜本的改革を引き続き推進し、収益性を高めるべく、企業体質の改善を図ってまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は13,204百万円(前期比9.3%増)、営業利益は755百万円(前期は営業損失92百万円)、経常利益は882百万円(前期は経常損失25百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益は674百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純利益52百万円)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### a. 不織布関連事業

パルプ不織布は、外食産業市場が回復基調で推移したことにより、主力製品である業務用キッチンペーパーの販売数量が増加し、売上高は増加しました。化合織不織布は、紙おむつ向け製品における新規販売先の獲得により、売上高は増加しました。また、販売価格の修正や原価低減を推し進めたことにより、利益も増加しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は7,513百万円(前期比12.1%増)、セグメント利益は1,018百万円(同72.7%増)となりました。

#### b. 紙関連事業

衛生用紙は、主要原材料や燃料価格に見合った販売価格の修正や原価低減活動等を推し進めた結果、価格修正が浸透し、売上高、利益ともに増加しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は5,690百万円(前期比5.7%増)、セグメント利益は626百万円(同785.7%増)となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

## a. 資産

総資産は、前連結会計年度末と比べ491百万円増加して13,095百万円となりました。これは主に、現金及び預金が646百万円、無形固定資産に含まれるソフトウェア仮勘定が139百万円増加したこと、原材料及び貯蔵品が294百万円減少したことによるものであります。

## b. 負債

負債は、前連結会計年度末と比べ125百万円減少して6,363百万円となりました。これは主に、流動負債のその他に含まれる未払消費税等が145百万円、未払金が100百万円、電子記録債務が95百万円、未払法人税等が77百万円増加したこと、長期借入金が540百万円減少したことによるものであります。

## c. 純資産

純資産は、前連結会計年度末と比べ616百万円増加して6,731百万円となりました。これは主に、利益剰余金が581百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は51.4%となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より917百万円増加して1,908百万円となりました。

## a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により獲得した資金は1,645百万円（前期比1,198百万円増）となりました。これは、税金等調整前当期純利益が882百万円、棚卸資産の減少347百万円、減価償却費149百万円、未払消費税等の増加145百万円等による資金の増加によるものであります。

## b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用した資金は12百万円（前期比127百万円減）となりました。これは、定期預金の払戻による収入1,973百万円等による資金の増加と、定期預金の預入による支出1,702百万円、無形固定資産の取得による支出139百万円、有形固定資産の取得による支出128百万円等による資金の減少によるものであります。

## c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により使用した資金は716百万円（前期比639百万円減）となりました。これは、長期借入金の返済による支出617百万円、配当金の支払額92百万円等によるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率	53.9%	61.1%	52.0%	48.5%	51.4%
時価ベースの自己資本比率	35.3%	31.3%	23.8%	21.1%	38.8%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	2.3年	2.3年	36.2年	5.5年	1.1年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	57.0倍	50.2倍	3.2倍	23.6倍	106.1倍

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

※株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

※キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローを利用しています。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としています。

#### (4) 今後の見通し

新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したことで、社会・経済活動が緩やかに回復し、景気の回復が期待できるものの、国内では人件費や物流コスト増加、円安水準での為替推移等の影響が懸念されます。海外においては、中国景気の減速、各国の金融引き締め継続による景気の下振れリスク、長期化するウクライナ戦争や中東情勢のさらなる緊迫化による資源価格の上昇懸念等があり、引き続き先行き不透明な状況にあります。とりわけ、当社グループが主に製品を提供する外食産業市場につきましては、インバウンド需要の増加等により、回復基調で推移したものの、物価上昇やエネルギー価格の高騰等により予断を許さない状況が続いております。また、衛生材料市場におきましても、国内出生率の低下、日本製の紙おむつの需要減少等により、同様な状況が続いております。

主要原材料であるパルプや燃料・化学系の資材につきましても、持続的な円安の影響等により、調達価格が高止まりを続けております。

このような環境の下、既存製品の販売拡大、原材料等の高騰に見合った販売価格の修正に加えて、新たな製品の開発に向けた活動を積極的に推進するとともに、さらなる生産効率の改善に取り組み、収益の確保に努めることで、2025年3月期の連結業績見通しとしては、売上高は13,500百万円（前期比2.2%増）、営業利益は550百万円（同27.2%減）、経常利益は500百万円（同43.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は350百万円（同48.1%減）といたしております。

なお、為替レートにつきましては、1米ドル=155円を想定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準を適用することとしております。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、検討を進めてまいります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,693,469	3,340,366
受取手形	486,421	464,379
電子記録債権	2,001,247	2,002,007
売掛金	1,947,166	2,002,265
商品及び製品	524,304	476,305
仕掛品	13,787	9,708
原材料及び貯蔵品	1,249,108	954,500
その他	62,067	66,162
貸倒引当金	△73	△80
流動資産合計	8,977,500	9,315,615
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,035,650	4,046,110
減価償却累計額	△2,722,480	△2,800,333
建物及び構築物 (純額)	1,313,169	1,245,777
機械装置及び運搬具	7,558,917	7,610,485
減価償却累計額	△7,377,101	△7,420,826
機械装置及び運搬具 (純額)	181,816	189,659
土地	1,222,690	1,222,690
建設仮勘定	7,433	111,343
その他	424,151	457,852
減価償却累計額	△366,743	△380,841
その他 (純額)	57,407	77,011
有形固定資産合計	2,782,517	2,846,482
無形固定資産	79,099	217,064
投資その他の資産		
投資有価証券	142,637	184,322
繰延税金資産	601,809	506,934
その他	54,413	58,843
貸倒引当金	△33,656	△33,683
投資その他の資産合計	765,204	716,416
固定資産合計	3,626,821	3,779,963
資産合計	12,604,321	13,095,579

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,465,920	1,440,040
電子記録債務	1,712,305	1,807,333
1年内返済予定の長期借入金	617,244	540,304
未払金	287,567	387,571
未払法人税等	31,954	109,444
賞与引当金	114,514	140,044
役員賞与引当金	-	40,000
その他	192,957	360,909
流動負債合計	4,422,464	4,825,648
固定負債		
長期借入金	1,841,510	1,301,206
退職給付に係る負債	163,242	179,697
その他	62,131	57,396
固定負債合計	2,066,884	1,538,299
負債合計	6,489,348	6,363,948
純資産の部		
株主資本		
資本金	593,660	593,660
資本剰余金	641,260	644,650
利益剰余金	4,961,551	5,543,522
自己株式	△122,255	△111,147
株主資本合計	6,074,215	6,670,686
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,885	74,159
繰延ヘッジ損益	△90	△3
為替換算調整勘定	△36	△13,211
その他の包括利益累計額合計	40,758	60,944
純資産合計	6,114,973	6,731,631
負債純資産合計	12,604,321	13,095,579



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	12,084,138	13,204,697
売上原価	10,636,366	10,724,885
売上総利益	1,447,771	2,479,812
販売費及び一般管理費	1,540,175	1,724,324
営業利益又は営業損失(△)	△92,403	755,487
営業外収益		
受取利息	100	165
受取配当金	4,158	3,951
デリバティブ評価益	-	25,540
為替差益	110,597	80,900
補助金収入	13,095	7,857
その他	25,184	25,198
営業外収益合計	153,136	143,613
営業外費用		
支払利息	19,445	16,232
デリバティブ評価損	60,092	-
その他	6,756	489
営業外費用合計	86,295	16,722
経常利益又は経常損失(△)	△25,562	882,378
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△25,562	882,378
法人税、住民税及び事業税	36,652	121,110
法人税等調整額	△114,297	86,425
法人税等合計	△77,645	207,535
当期純利益	52,083	674,843
親会社株主に帰属する当期純利益	52,083	674,843

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	52,083	674,843
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,839	33,273
繰延ヘッジ損益	△90	87
為替換算調整勘定	△13,799	△13,174
その他の包括利益合計	948	20,186
包括利益	53,031	695,030
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	53,031	695,030
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	593,660	637,981	5,001,848	△133,726	6,099,763	26,046	—	13,763	39,809	6,139,573
当期変動額										
剰余金の配当			△92,380		△92,380					△92,380
親会社株主に帰属する当期純利益			52,083		52,083					52,083
自己株式の処分		3,278		11,470	14,749					14,749
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						14,839	△90	△13,799	948	948
当期変動額合計	—	3,278	△40,297	11,470	△25,548	14,839	△90	△13,799	948	△24,599
当期末残高	593,660	641,260	4,961,551	△122,255	6,074,215	40,885	△90	△36	40,758	6,114,973

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	593,660	641,260	4,961,551	△122,255	6,074,215	40,885	△90	△36	40,758	6,114,973
当期変動額										
剰余金の配当			△92,871		△92,871					△92,871
親会社株主に帰属する当期純利益			674,843		674,843					674,843
自己株式の処分		3,390		11,108	14,499					14,499
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						33,273	87	△13,174	20,186	20,186
当期変動額合計	—	3,390	581,971	11,108	596,470	33,273	87	△13,174	20,186	616,657
当期末残高	593,660	644,650	5,543,522	△111,147	6,670,686	74,159	△3	△13,211	60,944	6,731,631

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△25,562	882,378
減価償却費	217,751	149,889
賞与引当金の増減額(△は減少)	30,843	25,529
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	-	40,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,250	16,455
受取利息及び受取配当金	△4,259	△4,116
支払利息	19,445	16,232
為替差損益(△は益)	44,182	△41,710
補助金収入	△13,095	△7,857
売上債権の増減額(△は増加)	△507,727	△31,827
棚卸資産の増減額(△は増加)	△208,505	347,367
仕入債務の増減額(△は減少)	631,344	67,985
未収消費税等の増減額(△は増加)	97,909	-
未払消費税等の増減額(△は減少)	24,155	145,386
その他	71,051	90,562
小計	381,785	1,696,275
利息及び配当金の受取額	4,259	4,115
利息の支払額	△18,923	△15,506
補助金の受取額	13,174	7,953
法人税等の支払額	△19,636	△57,611
法人税等の還付額	86,244	9,970
営業活動によるキャッシュ・フロー	446,903	1,645,196
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,702,609	△1,702,638
定期預金の払戻による収入	1,702,580	1,973,498
有形固定資産の取得による支出	△70,069	△128,779
有形固定資産の売却による収入	2,461	-
無形固定資産の取得による支出	△75,405	△139,604
会員権の売却による収入	2,640	-
その他	133	△15,435
投資活動によるキャッシュ・フロー	△140,268	△12,958
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	600,000	-
長期借入金の返済による支出	△577,216	△617,244
配当金の支払額	△92,393	△92,893
その他	△7,444	△6,238
財務活動によるキャッシュ・フロー	△77,053	△716,375
現金及び現金同等物に係る換算差額	802	1,894
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	230,383	917,757
現金及び現金同等物の期首残高	760,476	990,860
現金及び現金同等物の期末残高	990,860	1,908,617

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社および子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に不織布および紙の製造、販売に関する事業を営んでおり、取り扱う製品ごとに事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは、「不織布関連事業」および「紙関連事業」の2つを報告セグメントとしております。

「不織布関連事業」は、パルプ不織布原反・加工品、化繊不織布の製造およびその他不織布の販売を行っております。

「紙関連事業」は、衛生用紙の製造および販売を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	不織布関連事業	紙関連事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,701,739	5,382,399	12,084,138	—	12,084,138
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,701,739	5,382,399	12,084,138	—	12,084,138
セグメント利益	589,866	70,727	660,594	△752,997	△92,403
セグメント資産	2,490,210	1,823,069	4,313,279	8,291,042	12,604,321
その他の項目					
減価償却費	157,548	24,363	181,911	35,839	217,751
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	60,185	36,426	96,611	79,409	176,020

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- セグメント利益の調整額△752,997千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- セグメント資産の調整額8,291,042千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産等であります。
- 減価償却費の調整額35,839千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産等であります。
- 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額79,409千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の増加額であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産等であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	不織布関連事業	紙関連事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,513,969	5,690,727	13,204,697	—	13,204,697
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,513,969	5,690,727	13,204,697	—	13,204,697
セグメント利益	1,018,500	626,403	1,644,904	△889,417	755,487
セグメント資産	2,492,789	1,549,598	4,042,388	9,053,190	13,095,579
その他の項目					
減価償却費	102,284	23,897	126,181	23,707	149,889
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	163,450	44,958	208,409	140,308	348,717

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- セグメント利益の調整額△889,417千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- セグメント資産の調整額9,053,190千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産等であります。
- 減価償却費の調整額23,707千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産等であります。
- 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額140,308千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の増加額であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産等であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	790.12円	865.37円
1株当たり当期純利益	6.74円	86.89円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	6,114,973	6,731,631
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	6,114,973	6,731,631
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	7,739,290	7,778,905

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	52,083	674,843
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	52,083	674,843
普通株式の期中平均株式数(株)	7,726,850	7,766,891

(重要な後発事象)

(連結子会社の吸収合併)

当社は、2024年1月12日開催の取締役会において、当社を吸収合併存続会社、当社の連結子会社であるジェイソフソフト株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併を行うことを決議し、同日付けで合併契約を締結し、2024年4月1日付で吸収合併いたしました。

(1) 取引の概要

① 被結合企業の名称および事業の内容

被結合企業の名称 ジェイソフソフト株式会社

事業の内容 紙・不織布、およびそれに付帯関連する素材、加工品、商品等の販売、開発およびコンサルティング等

② 企業結合日

2024年4月1日

③ 企業結合の方法

当社を存続会社、ジェイソフソフト株式会社を消滅会社とする吸収合併

④ 結合後企業の名称

ハビックス株式会社

⑤ 企業結合の目的

企業構造のスリム化により経営資源を集中し、経営効率化・意思決定の迅速化を図るため、吸収合併することといたしました。

⑥ 合併に係る割当内容

当社は、ジェイソフソフト株式会社の全株式を所有しておりますので、吸収合併による株式その他の金銭等の割当てはありません。

(2) 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)および「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)にもとづき、共通支配下の取引として会計処理を実施する予定であります。

## 4. その他

### 役員の変動

本日開示いたしました、「代表取締役の変動および役員人事に関するお知らせ」をご覧ください。